

「人為的RNA編集を利用した遺伝性疾患治療」

Artificial RNA editing for the treatment of genetic diseases



塚原 俊文

先端科学技術研究科 融合科学系

(バイオ機能医工学領域)

2022 **5/19 (木)** 12:40 – 13:20

実施方法：Webex (オンラインのみ)

<https://jaist.webex.com/jaist->

[jp/j.php?MTID=m713c3d815ab8dd1332c218da07aa89e7](https://jaist.webex.com/jaist-jp/j.php?MTID=m713c3d815ab8dd1332c218da07aa89e7)

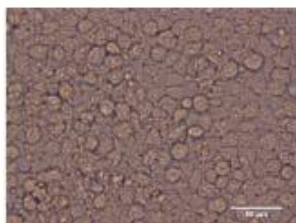
カメラ付きパソコン、スマホ、タブレットなどからご参加いただけます。

RNAはタンパク質合成の設計図としてDNAからコピーして作られる分子です。しかし、我々の細胞内にはRNAの遺伝暗号を変更するRNA編集という機構が存在しています。

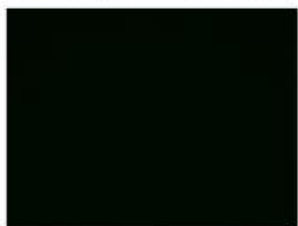
我々は人為的なRNA編集によって遺伝子の点変異を原因とした様々な疾患を治療する方法の開発に取り組んでいます。

ADAR1-edtase

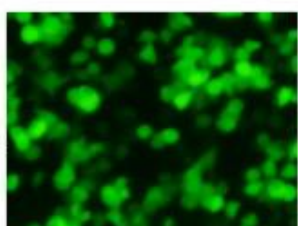
EGFP W58X
(Phase Cosnt)



EGFP W58X
(EGFP)



EGFP W58X
+ RNA editase



The slides will be prepared in English,
so English-speaking audiences are welcome!

J-BEANSセミナーは、JAISTで行われている研究の知識共有を目指しています。専門家以外も楽しめるセミナーを行いますので、ぜひ講師以外の学系の方もご来聴下さい。

担当教員：先端科学技術研究科 融合科学系
准教授 西村 俊